

資料 4

地方独立行政法人加古川市民病院機構の運営状況について

加古川西市民病院

- ・ 入院患者については、内科の医師不足の状態が続いていたが、平成22年4月に3名、平成23年4月に6名の内科医が新規に着任したことにより、着実に患者数が増加している。
- ・ 内科医師の増員により全身状態管理が必要な手術などが増加しており、病院全体に良い影響が及んでいる。
- ・ 外来患者については、平成22年度4月に3名、平成23年4月に6名の内科医が新規に着任したことにより、着実に患者数が増加している。

加古川東市民病院

- ・ 平成23年4月付けで外科医師3名中2名の異動、整形外科医師2名中1名の異動があり、両科において、4月から6月の間は患者数の落ち込みが起こっている。
- ・ 外科と整形外科の患者数は、新入職の医師が病院システムに慣れるとともに、7月に入ってから前年並みに回復している。